

「みんなに男女共同参画」提案事業実施要項

1 目的

男性も女性も県民一人ひとりが、家庭、地域、職場、学校などあらゆる場で、性別にかかわらずその個性と能力を十分に発揮することのできる「男女共同参画でつくる元気な和歌山」を実現するため、県内のNPOなど地域で活動している団体・グループ等（以下「地域活動団体」という。）が、男女共同参画の推進を目指す事業を実施することにより、地域の課題解決の取り組みが一層進み、より多くの県民に男女共同参画の理解が深まることを目的とする。

2 主催

和歌山県

3 事業概要

地域活動団体から男女共同参画に向けた取組みを推進する提案事業（以下「提案事業」という。）を募集する。優秀な提案事業については、当該提案を行った団体に事業委託を行う。

4 委託費

1事業に対する委託費は7万円を上限とする。

5 募集要件

（1）募集する提案事業のテーマ

- ア 政策・方針決定過程での女性の参画の拡大
- イ 働く場と家庭における男女共同参画の推進
- ウ さまざまな分野における男女共同参画の推進
- エ 男女間のあらゆる暴力の根絶
- オ 男女が互いの性を尊重する意識づくり・健康づくり
- カ 困難な状況に置かれている人への支援

（2）提案事業の内容

- ア 幅広く県民に男女共同参画の理解が得られる提案事業であること。
- イ 営利を目的とした提案事業でないこと。
- ウ 平成31年3月15日までの間に完了するものであること。

（3）応募資格

以下の要件を満たす者であること。

- ア 県内に事務局のある地域活動団体（構成員が5人以上からなるボランティア団体、グループを含む。）であること。
- イ 宗教活動や政治活動を主たる目的とした地域活動団体でないこと。
- ウ 特定の公職者（候補者を含む。）、または政党を推薦・支持・反対することを目的とした地域活動団体でないこと。
- エ 暴力団員若しくは暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者に該当しないこと。

6 提案事業の選考基準

提案事業の採否にあたっては、以下の項目を重視し審査の対象とする。

- ア (有効性) 地域の男女共同参画の課題への解決に効果が期待できるものである。
- イ (独創性) 男女共同参画分野の取組として、独創性のある提案内容である。
- ウ (県民参加) 男女共同参画分野の取組として、幅広い県民の参加が期待できるものである。
- エ (発展性) 他の地域団体や行政、企業等との連携・交流を促進し、地域活動団体自身の男女共同参画分野における発展、成長につながるものである。
- オ (見積金額の妥当性) 事業実施のための費用の算出が適正である。

7 応募及び選考方法、事業実施等

- (1) 事業の提案を行おうとする団体は、「みんなに男女共同参画」提案事業企画提案書(別記第1号様式)(以下「提案書」という。)及び見積書(別記第2号様式)を、募集期間内に県男女共同参画センター(以下「センター」という。)へ提出する。
提案書の提出は、直接センターに提出する方法のほか、郵送による提出も受け付ける。
- (2) 県は提案書提出の締切後、別に定める選考会議において提案事業の採否を決定し、その結果を提案書提出団体に通知する。
- (3) 提案事業が採択された団体(以下「委託団体」という。)は、事業の実施にあたり必要に応じセンターと打合せを行い、場合によっては提案事業を一部修正した上で、県と事業委託契約を締結する。
- (4) 県は事業実施について、センターのホームページ上で広報を行うほか県内関係公共施設等へ広報を行う。また事業実施後においては、センターのホームページ上で実施報告を行う。
- (5) 事業の効果を測定するため、委託団体は事業実施直後に参加者に対してアンケート調査を行う。
- (6) 委託団体は事業の実施終了後1か月以内または平成31年3月31日のいずれか早い日までに、事業実施報告書(別記第3号様式)をセンターに提出する。

8 募集期間

平成30年6月1日から平成30年7月31日(必着)

9 採択提案事業数

概ね5事業を採択する。

10 提案書の提出先及び問い合わせ先

〒640-8319

和歌山市手平2丁目1-2 和歌山ビッグ愛9階

和歌山県男女共同参画センター “りいぶる” 企画課

電話 073-435-5245 FAX 073-435-5247

メールアドレス e0315011@pref.wakayama.lg.jp

(別記第1号様式)

「みんなに男女共同参画」提案事業 企画提案書

平成 年 月 日

和歌山県知事 様

所 在 地 :

団 体 名 :

代 表 者 氏 名 :

印

下記のとおり事業を提案します。

1. 団体の概要

名 称	
所 在 地	〒 ー
代表者氏名	
連絡担当者氏名 ※	
連絡担当者住所 ※	〒 ー
連絡用電話番号	
連絡用メールアドレス	
団体人数	人
団 体 の 活 動 内 容	
会則・会規約、会員名簿、参考になるホームページや新聞記事などある場合は添付してください。	

※ 代表者氏名および団体所在地と異なる場合のみ記載してください。

2. 提案事業の概要（例文を削除して上書きしてください。）

事業の名称	例：〇〇〇〇講座、〇〇〇〇ワークショップ、など
企画のテーマ	<small>〔募集要項の【対象となる事業】のア〜カから該当するものを記号で記述してください。（複数回答可）</small>
事業の目的	例：講座を通じて参加者に〇〇という意識をもってもらおう。
実施日時（予定）	
実施場所（予定）	
事業概要	<p>事業概要の記載例（講座開催の場合）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. テーマ：「〇〇〇〇〇〇〇〇」 2. 講座実施の背景と趣旨 3. 講師候補：〇〇〇〇さん（講師役職・プロフィールも記載） 4. 講座の概要： <ul style="list-style-type: none"> 近年課題となっている〇〇について、講師の〇〇の経験に基づいて、〇〇の視点から話をさせていただく。講座のあとにはグループディスカッションの時間をとり、参加者間で〇〇のテーマで話し合い、発表してもらおう。 <p>事業概要の記載は上記の形式以外でも構いません。</p>
参加見込み人数	〇〇人

3. 提案事業のアピールポイント（例文を削除して上書きしてください。）

有効性 <small>地域のどのような男女共同参画分野の課題を解決できるか記述してください。</small>	例：地域には〇〇という男女共同参画分野の課題がある。本事業で〇〇することで、課題の解決への一助とする。
独創性 <small>男女共同参画分野の取組としての独創性や新規性について記述してください。</small>	例：事業の〇〇の点において、独創性/新規性がある。
県民参加 <small>幅広い参加者を得るための取り組みについて記述して下さい。</small>	<p>例：託児を行い育児中の方にも参加しやすくする。</p> <p>例：〇〇などの方法で男性の参加も呼び掛ける。</p> <p>例：〇〇などの広報媒体を通じて広く参加を呼び掛ける。</p>
発展性 <small>他団体・行政との連携や提案団体自身の男女共同参画分野における発展・成長にどのようにつながるか記述してください。</small>	<p>例：〇〇や〇〇といった団体との連携が促進される。</p> <p>例：運営スタッフ間で〇〇といった意識が高まる。</p> <p>例：今回をモデル事業とし、経験をもとに〇〇の事業をさらに展開していく。</p>

事業経費内訳を別紙見積書に記入してください。見積書から見積金額の妥当性を審査します。

(別記第3号様式)

委託業務実績報告書

平成 年 月 日

和歌山県知事 様

所在地

団体名

代表者名

印 ※1

平成 年 月 日付けで締結した「みんなに男女共同参画」提案事業「(事業の名称を記載) ※2」が完了しましたので下記のとおり報告します。

記

1 実施日時

平成 年 月 日 () : ~ :

2 場 所

3 講 師 等

4 参加者数

人 (内訳 男性 : 人 女性 : 人) スタッフ : 人

5 実施内容

※ホームページに掲載する実施報告の参考にしますので、
◇800字程度
◇事業の目的、事業の流れ・要点、参加者の感想
を記載してください。

添付資料

1. 募集チラシ
2. 参加者配布資料
3. アンケート集計結果 (アンケート原本の添付は不要)
4. 事業実施の様子を撮影した写真 (4~8枚程度)
5. 事業が掲載された新聞紙面 (掲載された場合のみ)

※1 (団体) 所在地・団体名・代表者氏名・印鑑は契約書の内容と一致させてください。

※2 事業名称は契約書に添付された仕様書に記載された名称を記入してください。